

利用成果報告書

- 1 課題番号 R6-K04
- 2 報告者 岩崎 孝紀 東京大学大学院工学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 均一系触媒を用いた水素化反応の速度論解析
- 5 使用装置名 KeyChem-Integral
- 6 利用期間 令和 6 年 10 月 10 日 ~ 令和 6 年 10 月 10 日
- 7 利用成果・実績の概要 実際の触媒反応では1 MPaの水素ガス雰囲気下反応を行っているので、流通型反応容器において気液混合系で高圧反応が実施可能かを検証することに加え、流通型反応容器の内加熱部における反応溶液の対流時間を明らかにする必要がある。そこで、ステンレス製チューブを流通型反応容器として用い、ニ方バルブを加熱部の前後に設置することで気液混合物のうち溶液の体積を重量および内部標準法GC解析に行った。結果として、当該装置の気体用マスフローコントローラーおよびバックプレッシャーレギュレーターの精度では溶液と水素ガスの混合比を想定する精度で調整することが困難であることが明らかとなった。
- 8 社会・経済への波及効果 特になし
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し